

学ぶ力を伸ばす! 「夢・絆・感謝」でキラリ!の南中 ～一生懸命がかっこいい～

学校教育目標

み 自ら学び
な 仲間と光り
み 未来に鍛える



みなみ風

生徒数
1年生 159 名
2年生 154 名
3年生 127 名
特別支援
計 444 名

昭和22年(1947年)開校 創立74年目 南中学校だより「10月号」 令和2年10月1日(木)

我慢する

校長 広木 友和

校長「今、頑張っていることはあるかな?」

生徒A「スマホを使う時間を減らすことを頑張っています。」

校長「何で減らそうと思ったの?」

生徒A「勉強と部活を頑張りたいので、我慢しています。」



8月下旬から、昼休みや放課後の時間、1年生一人ひとりと面談を行っています。「将来の夢は?」、「部活動は楽しい?」、「今頑張っていることは?」などの質問に、多くの生徒が、多少の緊張感の中にも笑顔で答えてくれています。私にとっては生徒と直接会話ができる至福の一時、毎日元気をいただいています。(〇〇ドリンクより効果あり!)

冒頭の会話は、面接中の一コマです。我慢することは、「ストレスを貯めることに繋がり、精神衛生上よくない」という捉え方があります。一方、「非認知能力(気持ちの理解や共感、自主性や意欲、忍耐力等)が高いと立派な成人になる」という証拠が次々と出され、我慢する力の大切さも注目されています。

我慢する力について、アメリカの心理学者が「マッシュマロテスト[*]」と呼ばれる実験を行ったところ、興味深い結果が報告されました。4歳から高校卒業まで追跡調査を実施したところ、4歳で我慢強かった子どもは、人との関係づくりが上手で自己主張もできること、ストレスに強くプレッシャーにも混乱しないこと、困難な課題にチャレンジし、学習意欲が高く成績も優秀であることが分かったということです。この結果は、人生の成功要因として、我慢する力の大切さを示していることになります。

埼玉大学の首藤敏元教授は、「我慢する力は幼児期に完成するものではありません。青年期、ちょうど中学生から高校生の時期に、脳の成長に付随して、ブレーキの力よりもアクセルの力が一次的に上回ることが分かりました。[後先考えず行動する][悪乗りする][危険な遊びに興じる][自分でも理解できないイライラ感をもってしまう]といった思春期の特徴も脳の成長からきています。我慢する力は、青年期になってもゆっくり発達を続ける力である」と述べています。

長い教員経験の中、我慢する(させる)ことについてこんな経験則を持っています。まず、大人(教師や親)が一方的に子どもに仕向けた“ガマン”は、一時的な効果があったとしても長続きはしません。最悪は暴言や暴力となって返ってきてしまうことも。大切なことは、大人と子どもが共に考え、Aさんのように子どもが我慢することを自分で決めること(“納得我慢”)です。また、我慢できたときの達成感を心地よいこととして経験することも大切です。夢を持ち、心地よい我慢を続けると、人は大きく成長するのです。

([*]興味のある人は、インターネット等で調べてみてください。)

今年度初めての大会、1・2年生が主役で活躍しました!

～新人兼県民スポーツ大会結果報告～

【陸上部】

2年武石美優さん 女子 100m 第1位 (県大会進出)

女子 200m 第2位 (県大会進出)

1年篠田義廣さん 男子 3000m 第1位 (県大会進出)

1年清水祐希さん 男子 1500m 第3位

【野球部】

1回戦: 対吉川南中 8-0 惜敗

【サッカー部】

1回戦: 対吉川中 1-1 (PK 4-2) 惜敗

【ソフトボール部】

10月3日に行われます。

【ソフトテニス男子】

団体1回戦: 対早稲田中 2-1 惜敗

【ソフトテニス女子】

団体1回戦: 対早稲田中 0-3 勝利

2回戦: 対松二中 3-0 惜敗

【バスケットボール男子】

1試合目: 対栄中 37-118 勝利

準決勝: 対中央中 54-62 勝利

決勝: 対早稲田中 79-40 惜敗

【バスケットボール女子】

1試合目: 対彦糸中 41-54 勝利

準決勝: 対松伏・二中 50-48 惜敗

【バレーボール女子】

1回戦: 対早稲田中 1-2 惜敗

【卓球男子】

団体1回戦: 対瑞穂中 惜敗

【バドミントン男子】

団体1回戦: 対栄中 1-2 勝利

2回戦: 対飯沼中 1-2 勝利

準決勝: 対三郷北中 2-1 惜敗

3位決定戦: 対大沼中 1-2 勝利 第3位

【バドミントン女子】

団体1回戦: 対葛飾中 0-2 惜敗



【10月の予定】

最終下校時刻 17:30

1	木	
2	金	専門委員会
3	土	新人戦 (ソフト)
4	日	
5	月	
6	火	新人戦 (ソフト)
7	水	東部地区テスト (3年)
8	木	歯科検診 1-1.2-1.2
9	金	中間テスト 学校選択説明会
10	土	土曜授業 金①②③ 学校選択説明会
11	日	
12	月	専門委員会
13	火	特別な運動会
14	水	特別な運動会予備日
15	木	生徒集会 歯科検診 特別な運動会予備日
16	金	第2回進路セミナー (3年)
17	土	
18	日	第2回 資源回収 中止 父親環境部
19	月	教育実習開始
20	火	
21	水	
22	木	歯科検診 1-2345 市内駅伝大会
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	5時間授業
28	水	第2回 学校評議員会
29	木	歯科検診 3-234
30	金	
31	土	

8・9月の学校だよりで、スマイリーキャップキャンペーンを今年度見送っています、と報告しましたが、9月中旬より再開いたしました。コロナ感染防止のため、しっかりと洗浄された物をクチがしっかりと閉じる入れ物に入れていただいて回収にご協力ください。南中校門お持ちください。よろしくお願いいたします。

2学期始業式 8/18(火)

コロナ禍の影響で短い夏休みとなっていました。今学期始業式も「密」を避け、放送で行いました。各学年代表と生徒会代表による1学期の反省や2学期の抱負を力強い言葉で伝えていました。また、校長先生から事件や事故なく2学期を迎えられたことや心の元気や感謝を大切にすること、「学ぶ力を伸ばす」ための家庭学習や授業の取組などについての式辞がありました。

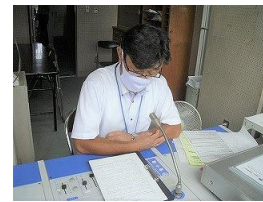
避難訓練 8/26(木)

意味ある実践を目指して開始時刻は生徒に告げず、授業中に行いました。緊急地震速報のチャイムが鳴ると同時に、机の下に体を入れて身の安全の確保、流石でした。無言の避難、整列、話を聞く姿勢も立派でした。



内科検診スタート！ 9/1(火)

本来なら6月までに終わる各種検診。コロナ禍で9月から徐々に開始です。9月は内科検診。感染防止対策を講じて行いました。



新人戦地区大会9/15(火)～30(水)

新チームとなり、最初の公式戦です。どの部活も必死に声を掛け合い、一生懸命プレーしている姿が輝いていました。自分を支えてくれている人に感謝の気持ちを忘れずに、勝ちを自信に、負けをバネに、更なる活躍を期待します。頑張れ南中生！（結果は表面にあります。）



9月の授業の様子から

校長先生の始業式の「学力向上」への式辞を受けて、新しい試みを取り入れ、授業を行っています。生徒の意欲も素晴らしいです。



1年生校長面談始まる 8/28(金)

感染防止対策を丁寧に講じながら、昼休み、放課後の時間を使って、約1ヶ月の期間で3～10人弱ずつ行っています。もうすぐ全1年生が終了します。

